



ヤナギサワ エスケ
柳沢 英輔

Eisuke YANAGISAWA

講演

研修

学術調査

コメンテーター

所属・職名

文化情報学部文化情報学科 助教

研究分野

音楽人類学、映像人類学、地域研究

研究活動

ベトナム中部高原に居住する少数民族のゴング文化について、フィールドワークをもとに研究を行っています。研究成果は論文だけでなく、現地で撮影した映像をもとに民族誌映画と呼ばれる映像作品を制作して海外の映画祭などで上映する、録音した自然・環境音を編集してフィールド録音作品を制作・出版する等によっても公開しています。近年は京都の魅力を音の観点から探るため、京都の音文化についても研究を進めています。

主要な業績 (著作・論文・研究 発表)

[論文]「ベトナム中部高原ゴング演奏の現在 ―演奏形態と旋律に関する一考察―」『アジア・アフリカ地域研究』9(1):65-85、2009年
「ゴングの価値を創る調律師 ―ベトナム中部高原の事例から」『民族藝術』26:223-232、2010年
「ベトナム中部高原山岳少数民族の伝統的集会施設「ニャーロン」の現在―コントゥム省、ジャライ省の事例から」『国立民族学博物館研究報告』37(2):245-275、2013年

社会活動・その他

所属学会

日本サウンドスケープ協会、東洋音楽学会、International Association of Sound and Audiovisual Archives

キーワード

ベトナム、ゴング、映像、録音

<http://otonoha.x0.com>